

新年



未来に希望が持てるまちに

議長 船橋 義明

あけましておめでとうございます。

新春を迎えるにあたり、町議会を代表してごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、日頃より町政発展並びに町議会に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、我が国の社会経済情勢は、民間企業の設備投資が伸び悩んでいるものの、円安・原油安の影響により、企業収益は過去最高水準に達し、個人消費は緩やかに回復に向かっています。県内でも生産は横ばいですが、緩やかに景気が回復しつつあります。

当町においては、昨年、庁舎の耐震補強工事が完了し、災害発生時に重要な活動拠点の整備が進められました。また、全国から応援をいただいた「かさまつ応援寄附金」を活用して、明るく安全で快適なまちづくりに寄与するため「LED防犯灯」を購入し工事が進められています。

国で「まち・ひと・しごと創生法」が制定されたことを受けて、当町でも今後5年間に取り組むべ

き重要施策をまとめた「笠松町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定されました。人口減少や少子高齢化を含め社会情勢が急激に変化するなか、「雇用創出」「定住促進」「子育て環境の整備」「安心な暮らしの実現」の4つの目標を掲げた地方創生に私たち町議会も全力で取り組んでまいります。そして、すべての世代が安心して幸せに暮らすことができ、未来に希望が持てるまちを目指していきます。

喫緊の課題である防災や防犯対策に全力で取り組み、さらには笠松町の未来のために必要な施策を見極め、町執行部との真摯な議論を重ね町政に提言していくことが、町民の皆様の期待に応える私たち議会の使命であると考えております。

本年も議会活動に対しまして、一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2016年が町民の皆様にとってさらなる飛躍の年になりますよう心からお祈りいたしまして、新年のごあいさついたします。

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

平成28年 笠松町議会